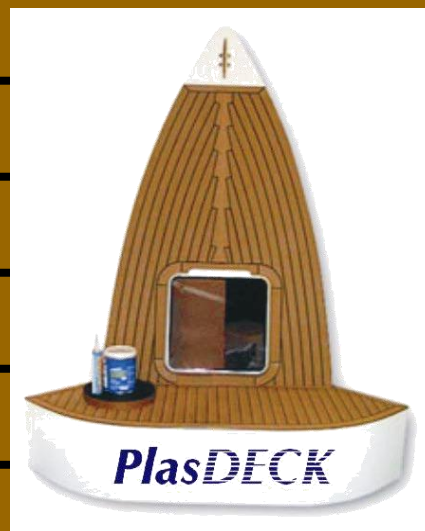
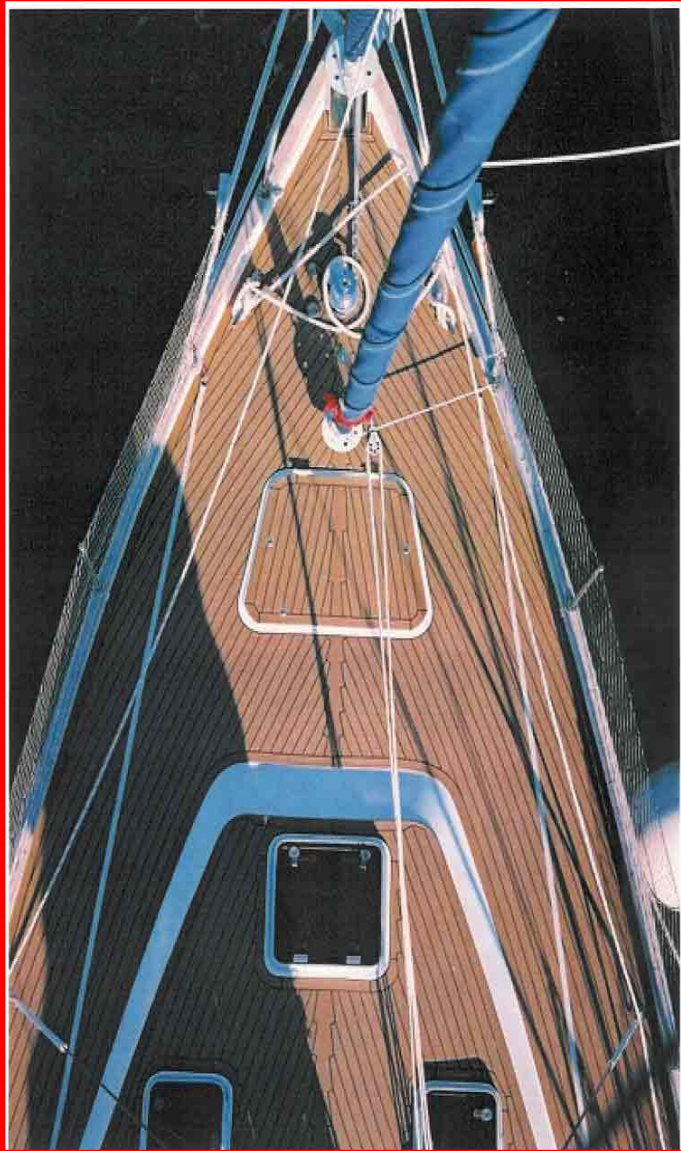


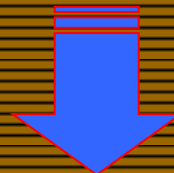
TEK-DEK 施工マニュアル

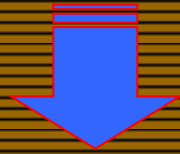


SAMTECH CO.,LTD



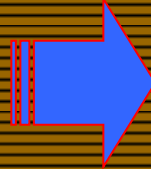
Before





and After

and After Cleanup



How it's done



1. サンディング

TEK-DEKを施工する前に予め艀装パーツを取り外し、デッキ等の表面をエアーサンダー(ダブルアクション)や紙ヤスリ等で削り、下地作りを行います。その際、施工面にあるひび割れや段差等の補修も併せて行うようにします。



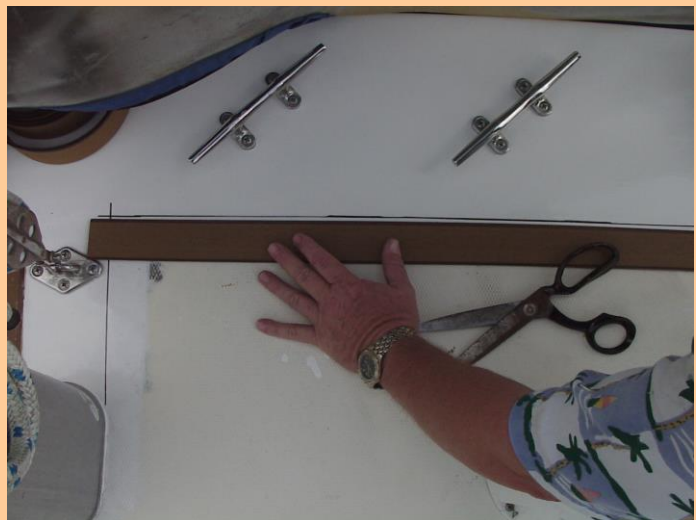
2. 清掃

サンディングを終えたデッキ等の表面は、削りかすを十分に取り去りアセトンで接着面に残った油分等の汚れを拭き取っておきます。



3. アウトラインの書き込み

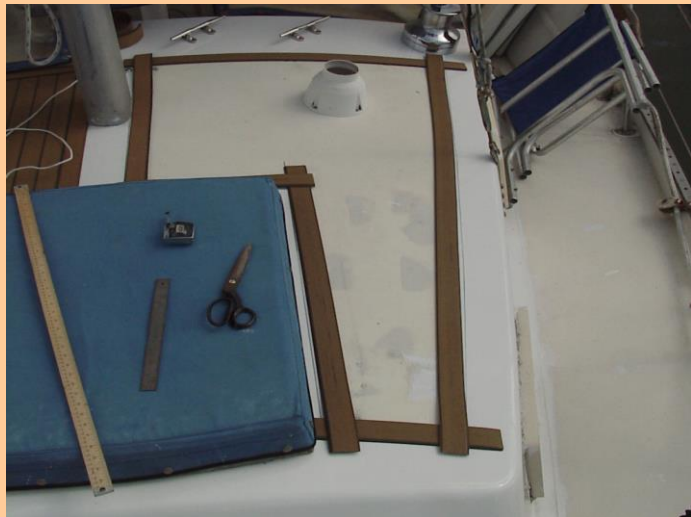
TEK-DEK を貼る部分のアウトラインをデッキ等には書き込みます。



4. フレーム部分の作成

デッキ等には書き込んだアウトラインに沿ってフレーム材を置き長さに合わせてカットします。

この際、全てのフレーム材のコーナー部分が重なり合うように少し長めにカットしておきます。(次の写真参照)



左写真のように、全てのフレーム材のコーナー部分が重なり合うように少し長めにカットします。



5. フレーム材重なり部分(上側)のカット

重ね合わせたフレーム材の内側と外側の角を結ぶラインに定規を当てて、まず上側のフレーム材をカットします。



6. フレーム材の重なり部分(下側)をカット

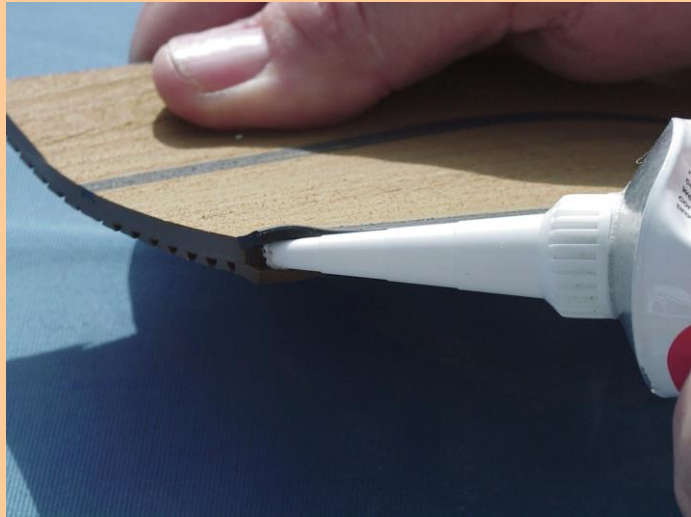
先にカットした上側のフレーム材の切断面に沿って下側フレーム材をカットします。このようにすると上側と下側のフレーム材切断面が左写真のように綺麗に揃います。次にPVC接着剤(ステルマックス)を使って、コーナー部分のみ接着します。

注:写真ではデッキ等に接着しているように見えますが、フレーム材同士の切断面の接着です。注意してください



7. フレーム内側部分の TEK-DEK をカット

6. までの作業で完成したフレーム材をデッキ等にマスキングテープ等で仮止めします。フレームの内側に敷き詰める TEK-DEK を実際に並べながら、長さを合わせカットします。



8. フレーム内側部 TEK-DEK の接着

7. でカットしたフレーム内側部 TEK-DEK の切断加工が終わったら、それぞれのフレーム内側部 TEK-DEK 同士をPVC(塩化ビニール)専用の接着剤で接着します。TEK-DEK の接合面に凹凸がある場合には、凹の溝に接着剤を十分に注入してから接着します

注:ここではデッキ等に接着するのではなく TEK-DEK 同士の接着です。



9. 接着剤の乾燥

8. で接着した部分に隙間が出来ないように完全に接着剤が乾燥するまでは、施工箇所でブロック等の重しを置いて接着面を固定しておきます。

注:TEK-DEK を施工する箇所で接着剤を乾燥してください。こうすると施工面の形状に合う TEK-DEK ができあがり、デッキ等に接着したとき綺麗にかつ剥がれにくい仕上がりになります



10. 施工箇所のマスキング

接着作業が終了した TEK-DEK をデッキ等の面に貼る際は、予め TEK-DEK のアウトラインに沿って少し幅広のマスキングテープを貼っておきます。なお TEK-DEK の施工面積が広い場合は、フレーム材を先にデッキ面等に接着しておき内側に敷き詰める TEK-DEK を幾つかのパーツに分割し作業を行う方が施工し易くなります。

その際パーツ面積は 1~2 m²ぐらいが適当な大きさと言えます。



11. 接着剤の塗布

TEK-DEK の接着に必要な分量のエポキシ接着剤に硬化剤を入れて十分に混ぜ合わせてから、デッキの接着面にエポキシ接着剤を流し込みます。

Sika SF-298 水平面弾性接着剤を使用する場合も同様にして予めデッキ面に流し込んでおきます。



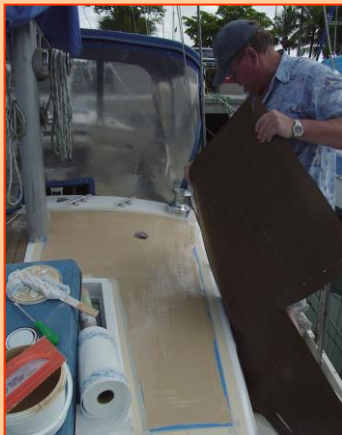
12. 接着剤を広げる

スプレッター(ヘラの縁がギザギザにカットしているタイプのもの)を使ってエポキシ接着剤等を均等に広げる。

1.5 kgのエポキシ接着剤でおよそ 1.5~2 m²の TEK-DEK の接着が出来ます。

Sika SF-298 の場合は、600mlのチューブ 1 本でおよそ 1 m²の接着が出来ます。





13. TEK-DEK を貼る

接着剤が硬化する前に(気温等によって硬化時間は異なりますが、およそ 15 分~30 分で硬化が始まります) TEK-DEK をエポキシ接着剤等の上に敷きます。



14. TEK-DEK を加圧

TEK-DEK の裏側のスリット(溝)接着剤がしっかりと入り込むようにローラー等を使って、TEK-DEK 全体に圧力を加えます。



15. 余分な接着剤を取り除く

TEK-DEK の縁からはみ出した接着剤は、完全に硬化する前にマスキングテープと一緒に取り除きます。



16. TEK-DEK の固着

TEK-DEK と接着したデッキ等の面に隙間が出来ないように、接着剤が完全に硬化するまで出来るだけ全体に重しを置いて置きます。



17. 余分な接着剤を取り除く

重しを置いたことでさらにはみ出してきた接着剤は、硬化する前にウエス等で取り除いておきます。



18. 完成

施工前に取り外しておいた艀装パーツを取り付け直して完成となります。